

大切な試料の凍結保存から輸送まで、多彩なラインアップで幅広いニーズにお応えします。

凍結保存容器 ラインアップ

モデル	DR シリーズ MVE XC シリーズ	SR シリーズ MVE SC シリーズ	G48/G48-6R	SR-36-6R MVE CryoSystem シリーズ	大型 DRシリーズ		大型 Gシリーズ
液体窒素容量	2.0 ～ 47.4ℓ	11 ～ 36.5ℓ	13.1ℓ (内容積：48.3ℓ)	36.2 ～ 175ℓ	液相保存用 100 ～ 760ℓ	気相保存用 29 ～ 230ℓ (内容積：120～920ℓ)	135 ～ 172ℓ (内容積：550 ～ 880ℓ)
バイアル総収納数	180 ～ 1,584本	180 ～ 1,332本	1,332本 / 750本	750 ～ 6,000本	3,200 ～ 25,600本		14,000 ～ 35,200本
保存形態	液相保存		気相保存	液相保存	液相／気相保存		気相保存
LN ₂ 充てん方法	手動(容器のフタを開けてLN ₂ デューワー瓶で充てん)				自動(可搬式液体窒素容器とフレキシブルホースで接続)		
バイアル収納方法	ケーン	ケーン	ケーン、ボックス(5×5)	ボックス(5×5、10×10)	ボックス(10×10)		ボックス(10×10)
付属品	レベラー、キャニスター	レベラー、キャニスター	レベラー、 キャニスターまたはラック	レベラー、ラック	レベルマスター(液体窒素自動供給装置)、 作業灯、フットスイッチ		レベルマスター(液体窒素自動供給装置)、 作業灯、フットスイッチ
オプション	液体窒素残量監視装置	液体窒素残量監視装置	液体窒素残量監視装置	液体窒素残量監視装置	ラック フリーズボックス 可搬式液体窒素容器		ラック フリーズボックス 可搬式液体窒素容器
特 長	汎用タイプ (DRシリーズは、キャニスターのカスタマイズが可能)	高性能タイプ	小型容器で唯一の 気相保存容器	フリーズボックスに収納するため、 バイアルの取出しや管理がしやすい。	レベルマスターで液体窒素の自動供給、 液体窒素液面や庫内温度を監視。 ラックのカスタマイズが可能。		レベルマスターで液体窒素の自動供給、液体窒素液面や 庫内温度を監視。ラック上部で－190℃付近に到達。 ラックのカスタマイズが可能。
外 観							

凍結試料搬送容器(ドライシッパー容器)ラインアップ

モデル	DR-2DS	DR-6DS	DR-22DS	SC 4/2V	SC 4/3V	CryoShipper
バイアル総収納数	24 本	39 本	270 本	108 本	48 本	500 本
バイアル収納方法	ケーン	ケーン	ケーン	ケーン	ケーン	ボックス(10×10)
付属品	キャニスター	キャニスター	キャニスター	キャニスター	キャニスター	ラック(5段)、保護ケース
オプション	専用ケーン(アンプル3本立)、 専用ハードケース	専用ケーン(アンプル3本立)、 専用ハードケース	専用ハードケース	専用保護ケース	専用保護ケース	—
特 長	温度データロガー取付対応可(容器キャップ、専用ハードケースを改造)。			C-2ケーンでの収納に対応。	C-2ケーンでの収納に対応。	ボックス(10×10)を5つ収納可能。
外 観						